

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)  
愛称：未来の世界

一般社団法人投資信託協会分類：追加型投信／内外／株式

本商品は元本確保型の商品ではありません

## 1.投資方針

## 1.基本方針

信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

## 2.投資態度

①主として世界の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)  
※1に実質的に投資を行い、信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。

・グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド(以下、「マザーファンド」という場合があります。)-への投資を通じて、わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)-に実質的に投資を行います。なお、マザーファンドの組入比率は、原則として高位を保ちます。

・株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。  
※1 DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証券等を含みます。

②ポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業(「ハイクオリティ成長企業」といいます。)-の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。  
・ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。

・マザーファンドの運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク※2に株式等の運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部(株式等の投資判断の一部)を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド※3およびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニー※4に再委託します。

※2 モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントのニューヨーク拠点であり、資産運用業務等を営んでいます。  
※3 モルガン・スタンレーの香港法人であり、証券業務、投資銀行業務、ウェルス・マネジメント業務、資産運用業務等を営んでいます。  
※4 モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントのシンガポール拠点であり、資産運用業務等を営んでいます。

③実質的な組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。このため、基準価額は為替変動の影響を受けます。

(参考)「グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド」の投資方針

## 1.基本方針

この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

## 2.投資態度

①主としてわが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)-に投資を行い、信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います。

(\*)DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証券等を含みます。

②ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。

③ポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業(「ハイクオリティ成長企業」といいます。)-の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。

④株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部(株式等の投資判断の一部)を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに再委託します。

⑤株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。  
⑥組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。

## 2.主要投資対象

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド  
(マザーファンドは、わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)-を)を主要投資対象とします。  
(\*)DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証券等を含みます。)

## 3.主な投資制限

・マザーファンドへの投資割合には、制限を設けません。  
・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。  
・株式への実質投資割合には、制限を設けません。  
・マザーファンド以外の投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)-への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。  
・デリバティブ取引は、価格変動、金利変動および為替変動により生じるリスクを減じる目的ならびに投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。  
・外国為替予約取引は、為替相場の変動により生じるリスクを減じる目的以外には利用しません。

## 4.ベンチマーク

ベンチマークは設けません。当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークを定めておりません。

## 5.信託設定日

2016/9/30

## 6.信託期間

2046/9/6まで

## 7.償還条項

次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。

- ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認める場合
- ・受益権口数が30億口を下回ることとなった場合
- ・やむを得ない事情が発生した場合

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし) 愛称：未来の世界」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、債券、株式、不動産投資信託証券(リート)など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)-に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)  
愛称：未来の世界

一般社団法人投資信託協会分類：追加型投信／内外／株式

本商品は元本確保型の商品ではありません

## 8.決算日

毎年9月6日(休業日の場合は翌営業日)

## 9.信託報酬

ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.65%(税抜1.50%)

内訳(税抜)

委託会社:年率 0.925%

販売会社:年率 0.530%

受託会社:年率 0.045%

※委託会社の信託報酬には、グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの株式等の運用の指図に関する権限の委託を受けた投資顧問会社(モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク)に対する報酬(当ファンドの信託財産に属する当該マザーファンドの純資産総額に対して年率0.575%)が含まれます。なお、当該投資顧問会社に対する報酬には、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに対する報酬が含まれます。

## 10.信託報酬以外のコスト

その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。

- ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
- ・信託事務の処理に要する諸費用
- ・外国での資産の保管等に要する費用
- ・監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等

監査費用は毎日計上(ファンドの基準価額に反映)され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日)および毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等はその都度ファンドから支払われます。

※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

## 11.お申込単位

1円以上1円単位

## 12.お申込価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

## 13.お申込手数料

ありません。

## 14.ご解約価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額

## 15.信託財産留保額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

## 16.収益分配

毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。  
※収益分配金は自動的に全額再投資されます。

## 17.申込不可日

以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。

- ・ニューヨーク証券取引所の休業日
- ・ニューヨークの銀行の休業日

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。

また、確定拠出年金制度上、購入・換金のお申込みができない場合がありますので運営管理機関にお問い合わせください。

## 18.課税関係

確定拠出年金の加入者におかれましては、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。

## 19.損失の可能性

当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

## 20.セーフティーネットの有無

投資信託は、預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし) 愛称：未来の世界」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、債券、株式、不動産投資信託証券(リート)など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)  
愛称：未来の世界

一般社団法人投資信託協会分類：追加型投信／内外／株式

本商品は元本確保型の商品ではありません

## 21. 持分の計算

解約価額×保有口数

注：解約価額が10,000口あたりで表示されている場合は10,000で除して下さい。

## 22. 委託会社

アセットマネジメントOne株式会社  
(ファンドの運用の指図を行う者)

## 23. 受託会社

みずほ信託銀行株式会社  
(ファンドの財産の保管および管理を行う者)

## 24. 基準価額の主な変動要因

## 1. 株価変動リスク

投資する企業の株価の下落は、基準価額の下落要因となります。当ファンドは、実質的に株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。

## 2. 業種および個別銘柄選択リスク

業種および個別銘柄選択による投資は、株式市場全体の動きと基準価額の値動きが異なる要因となる場合があります。当ファンドは、実質的に業種および個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。

## 3. 為替リスク

為替相場の円高は、基準価額の下落要因となります。当ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円が為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。

## 4. カントリーリスク

投資する国・地域の政治・経済の不安定化等は、基準価額の下落要因となります。当ファンドの実質的な投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等によっては、運用上の制約を受ける可能性があり、基準価額が下がる要因となります。

## 5. 信用リスク

投資する有価証券の発行者の財政難・経営不安・倒産等の発生は、基準価額の下落要因となります。当ファンドが実質的に投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。

## 6. 流動性リスク

投資資産の市場規模が小さいことなどで希望する価格で売買できない場合は、基準価額の下落要因となります。当ファンドにおいて有価証券等を実質的に売却または取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。

## ＜その他の留意点＞

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金のお申込みの受付が中止となる可能性、すでに受付けた換金のお申込みの受付が取り消しとなる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- 有価証券の貸付等においては、取引相手先の倒産等による決済不履行リスクを伴います。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・解約等があった場合、資金変動等が起こり、その結果、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合等には、当ファンドの基準価額に影響をおよぼす場合があります。
- 当ファンドの収益分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。
- 資金動向、市況動向等によっては、投資態度にしたがった運用ができない場合があります。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし) 愛称：未来の世界」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、債券、株式、不動産投資信託証券(リート)など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。